

令和8年度国保補助金・交付金等申請管理システム構築業務委託提案書 審査評価基準

項目	評価のポイント	配点	係数	評価点
1 全般				
実施方針	業務の目的等を適切に理解し、提案者が本業務を遂行する上での基本的な考え方が示されているか	4	2	8
2 直感的に操作でき、正確で整合のとれた補助金・交付金申請のためのシステムの構築				
システム設計	現行の補助金・交付金申請書様式を活かす仕組みが構築されているか。また、現行の様式から変更（改修・機能追加）する場合、使用者の扱いやすさ（視覚的なわかりやすさ、入力や確認のしやすさ）が担保されているか。	4	4	16
	申請書類作成機能について、使用者が直感的に扱いやすい設計となっているか。（視認性の確保、タブ機能を利用した情報整理、入力箇所への誘導、入力しやすい指定フォーマット等）	4	4	16
	データ取込機能について、使用者が扱いやすい仕組みが構築されているか。（入力手順の簡素化、全市町のデータから市町単位の申請書類への正確な配分等）	4	4	16
	県が申請書類を確認しやすい仕組みが構築されているか。（視認性の確保、タブ機能を利用した全市町分の情報整理等）	4	4	16
	県職員独自による改修、機能追加や運用について、容易で安全に対応できる構成や仕組み・ルールが提案されているか。	4	4	16
	ダッシュボードについて、使用者が扱いやすい仕組みが構築されているか。（視認性の確保、見た目の明確さ等）	4	4	16
システム機能	システム機能要件の【必須要件】の実現イメージを提案内容にわかりやすく記載しているか。	4	3	12
	システム機能要件の【推奨要件】が提案に含まれているか。 ※上記【必須要件】が1点以下の場合は本項目は0点とする。	4	4	16
セキュリティ	「県の指定するセキュリティ」を満たしているか。	4	4	16
4 その他				
その他	kintoneのシステム構築の実績があるか。	4	1	4
	計画的かつ現実的なスケジュールと進め方が提案されているか。 また、業務の遂行に必要な人員の確保、業務に精通した担当者等の配置、県と随時連絡が取れる体制が確保され、確実な遂行が可能と認められるか。	4	1	4
予算経費及び内訳	予算額及び経費の内訳は、業務の内容と照らし合わせて妥当であるか	4	1	4
合計（160点満点）				160

※評価は次の5段階で行い、評価点は項目ごとに設定した係数を掛けた点数を適用する。

評価A:特に優れている(4点) 評価B:やや優れている(3点) 評価C:普通(2点)

評価D:やや劣っている(1点) 評価E:劣っている(0点)

※本評価基準における最低基準点は96点(評価値の100分の60)とする。

※選定委員会における評価が次の条件に該当する場合は採択しない。

- ・全委員の合計点が満点の6割に満たない提案事業者